

栗石町コミュニティ・スクール通信

栗石町教育委員会 令和8年 1月発行



セツ森小学校地域学校協働活動

セツ森ハーモニープロジェクト



セツ森小金管バンド施設訪問演奏会

栗石町立セツ森小学校5、6年生は、総合的な学習の時間に「地域のつながり」を目指し、「セツ森ハーモニープロジェクト」を展開しています。スマイルミーティング(熟議)で出された案をもとに、児童は学区内にある希望ヶ丘学園、養護老人ホーム松寿荘、介護老人保健施設はーとぼーと栗石での金管バンドの訪問演奏会を企画し、12月17日(水)と18日(木)に実施しました。自分たちだけでは解決できない楽器運搬の問題を学校運営協議会の皆様に相談。当日は、自家用車での楽器運搬と会場設営をご協力いただいたことで、教員は演奏指導に専念することが出来ました。

学校運営協議会井口^{いぐち}会長は「保護者中心ではなく身内に在校生がいるわけでもない地域の方が子どもたちの活動を支え、先生たちと連携していることが意義あることだと思う」と話します。

今年度、セツ森小学校は学校運営協議会を中心に、地域とつながるスマイルミーティングを2回開催。大人も子どもも知恵を出し合い、地域学校協働活動を推進しています。

12/17 希望ヶ丘学園



アンコールを含め、10曲を演奏。利用者さんも笑顔でノリノリ♪学校運営委員や地域の方9名が協力くださり、演奏を鑑賞しました

4年生がプレゼントを準備。学習発表会を収録したDVDもあります

12/18 養護老人ホーム松寿荘



施設長の提案で、2日間の児童の移動を松寿荘がバスを出し、サポートしてくださりました

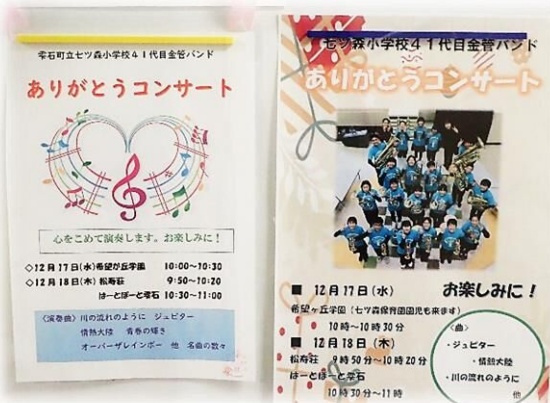
児童の一生懸命な演奏に、涙ぐみながら鑑賞する利用者さんの姿も

12/18 はーとぼーと栗石



4年生が用意したプレゼントを入居者に手渡す児童

はーとぼーとを訪れた地域ボランティアの中には「将来お世話になるかも」と、下見という一面も!?



映像制作を手掛ける井口さんの指導で児童がポスターを制作。各施設に掲示されました



地域のみなさん、
楽器運搬ありがとうございました
うございませす!

地域の伝承と行事食

「本格餅つきとふるまい食并」

～祈合格！お餅も力も のびるのびる！～



12月5日(金)、栗石中学校3年生は、地域の伝統文化への理解と、故郷への愛着の醸成を図るとともに、自己実現に向かっていく「節目」の気持ちを喚起させることをねらいとし餅つきを行いました。この行事は学年レクを兼ね、約40人のおうちの方も参加しました。生徒がついた餅におうちの方があんこ、きな粉、ごま、みたらし餡を絡めてふるまい、給食後にもかかわらず笑顔で餅をほおぼる生徒の姿が印象的でした。最後は生徒たちが合格をつかみ取ることを祈念した、餅まき行事を行いました。生徒らは手を伸ばして餅をつかみ取り、合格へ向けてのゲンを担ぎました。

食の匠きくらげ櫻田シゲ子さん、桐山桂子さん、農林課、地域の方々が学校と打合せを重ね、当日は午前中から振る舞い餅の餡を準備し、餅まき用の餅をつき500個をまるめ袋詰めしました



お家の方が餡を絡め、4種のお餅を振舞いました

白や杵は西山小学校や櫻田シゲ子さんからお借りして、農林課が運搬。よねざわまもる米澤衛さんからは21kgのもち米を破格で提供いただきました

英語で餅は？

mochi!



餅拾いの心得

- 3つ 差をなくす
 - 4つ 気持ちがいまる
 - 5つ 合格☆
 - 6つ 欲をたけるとろくでもないことが起こる!?
- 福はみんなで見分け合おう



餅まきする上下装束かみしもしょうぞくの校長、副校長、学年PTA会長 橘さん



餅も、合格もこの手でつかみ取るぞ～！！

2025 セツ森ワークショップ開催

11月29日(土)、セツ森小学校入口から松寿荘に向かう町道沿いを会場に、100本のツツジの苗を植樹するセツ森ワークショップが開催されました。

